

区分/ 工法 展示No	区分; ☐ 電動化 ☐ 軽量・小型化 ☐ 環境寄与 ☒ 自動運転・安全 ☐ 原価低減・品質向上 ☐ その他の技術分野		
	工法; ☐ 部品加工() ☐ 表面処理 ☐ 素材/材料 ☒ 設備/装置 ☐ 金型/治工具 ☐ システム/ソフトウェア ☐ デザイン ☐ 自動化技術 ☐ その他()		
提案名	ウインドシールドへの実像投影用プロジェクター		新規性 独自技術
会社名	(株)中日諏訪オプト電子		所在地 〒457-0023 愛知県名古屋市中南区塩屋町1-3-4
連絡先	URL : http://chunichi-suwa.jp/ Tel No. : 080-5817-6409 E-mail : arai@swoptronics.co.jp		
主要取引先	☐ 日本カーソリューションズ(株) ☐ 日本ユニシス(株) ☐ (株)JVCケンウッド ☐ (株)キーエンス ☐ パナソニック(株)		海外対応 ☒ 可 (生産拠点を記入 中国) ☐ 否

<< 提案内容 >>

提案の狙い ☐ 電動化 ☒ 質量低減(軽量化・小型化) ☐ 環境寄与/対策 ☒ 自動運転・安全 ☐ 原価低減 ☒ 品質/性能向上 ☐ 生産(作業)性向上 ☐ その他()	適用可能な製品/分野 ・ ヘッドアップディスプレイ ・ インパネ表示系 ・ ウインドシールド実像投影 ・ CMS ・ 加飾表示系										
従来 【ヘッドアップディスプレイ】 ① 虚像表示のため映像が暗く表示範囲も狭い ② 表示サイズに合わせて大型光学部品が必要なため装置が大きくなる  ※写真はイメージです ※小さな表示に対し大型のHUDユニットが必要	新技術・新工法 【実像投影用プロジェクター】 各種ウインドへ直接投影！ ① 特殊フィルタを使うことでフロントウインドをはじめサイド、リアの各ウインドへ実像投影が可能に ② 来たるべき「自動運転レベル4」に向けて新しい車内空間ソリューションをご提供します  ※写真はイメージです ※小型プロジェクターで実現できます										
セールスポイント(製造可能な精度/材質等) ・ 車載専用の表示デバイスを採用 ・ 表示環境やスペースを考慮した専用設計が可能 ・ 設計から試作、量産までのワンストップサービス	問題点(課題)と対応方法 ・ 量産性確認のため信頼性評価中 ・ 市場の拡大によるデバイスの低価格化										
開発進捗 (2020年 4月 現在) ☐ アイデア段階 ☒ 試作/実験段階 ☐ 開発完了段階 ☐ 製品化完了段階	特許有無 無										
従来との比較 <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>コスト</th> <th>質量</th> <th>生産/作業性</th> <th>その他(性能)</th> </tr> <tr> <td>数値割合</td> <td align="center">—</td> <td align="center">60%低減</td> <td align="center">—</td> <td align="center">50%以上向上</td> </tr> </table>	項目	コスト	質量	生産/作業性	その他(性能)	数値割合	—	60%低減	—	50%以上向上	
項目	コスト	質量	生産/作業性	その他(性能)							
数値割合	—	60%低減	—	50%以上向上							